

学園サポーターズ募金

世のため、人のため、地域のための
学園であり続けるために

「志」をかたちに

詳細はこちら⇒

常翔 寄付

検索



学校法人 常翔学園

ご挨拶



常翔学園は、1922(大正11)年、工業技術者の養成が急務であった時代の要請に応えるため創設された関西工学専修学校として誕生いたしました。爾来、建学の精神である「世のため、人のため、地域のため、理論に裏付けられた実践的技術をもち、現場で活躍できる専門職業人を育成する。」を通して、国内外各分野に多くの多彩な人材を輩出してまいりました。これもひとえに皆様方のご理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

今日では、本学園は大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学、常翔学園中学校・高等学校、常翔啓光学園中学校・高等学校の3大学、2高等学校、2中学校に学生・生徒数約2万4千人が集う総合学園へと発展し、学園全体でこれまでに輩出した卒業生も約28万4千人を数えるまでになりました。

しかしながら、わが国を取り巻く環境は大きく様変わりし、少子高齢化、人口減少に加え、グローバル化も加速するなか、わが国はこれまで経験したことのない困難な時代を迎えようとしています。なかでも、わが国が抱える財政問題が教育業界にもたらす深刻な影響が懸念されており、将来の学園運営を考えた場合、国の財源に頼ることなく自助努力による財政基盤の確立が最も重要な課題となります。

つきましては、各学校の強みと特色を生かした取組みにご賛同賜り、教育研究環境のさらなる向上が図られるよう金額の多寡にかかわらず一人でも多く恒常的なご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

募金の種類

※つぎの各募金からお選びください。

奨学基金募金

寄付金を基金とし、運用果実を奨学金として経済的に困窮する在学学生に給付します。特定の学校に支援できます。

学校支援募金

各学校が進める教育研究活動等にかかる経費に充当します。なお、具体的な用途の指定はできません。特定の学校に支援できます。

プロジェクト支援募金

各学校が現在取り組んでいるさまざまなプロジェクトにご支援いただく募金です。プロジェクト実施にかかる経費に充当します。特定の学校プロジェクトに支援できます。

❏ 大阪工業大学

❶ OITグローバル人材育成プロジェクト

国際PBLプロジェクト、海外ラボ体験プロジェクト、海外研究支援プロジェクト、海外インターンシップ支援プロジェクト、新学部(ロボティクス&デザイン工学部)国際PBLプロジェクト [2019年度から]

❷ OIT学生チャレンジプロジェクト

人力飛行機プロジェクト、ソーラーカープロジェクト、学生フォーミュラプロジェクト、ロボットプロジェクト、ロボカップ@ホームリーグプロジェクト、ソリューションデザインプロジェクト、知財PR隊プロジェクト

❸ OIT地域連携推進プロジェクト

奈良県川上村・十津川村地域活性化プロジェクト、大阪市旭区・枚方市等連携推進プロジェクト、梅田新キャンパス地域連携プロジェクト [計画中]

❏ 摂南大学

❶ 摂南大学学生支援プロジェクト

地域創生支援プロジェクト、地域の総合活性化プロジェクト、子供たちに美しい淀川を残そうプロジェクト、寝屋川市における国際交流推進プロジェクト、こども株式会社の設立と経営の学び支援プロジェクト

- ② Smartキャンパス整備プロジェクト
寝屋川キャンパス拡張・整備プロジェクト、学内緑化プロジェクト
- ③ 災害時医療支援力を高める地域創生プロジェクト
病院・薬局薬剤師研修を通じて自分たちのまちを守るプロジェクト

■ 広島国際大学

- ① 広島国際大学チャレンジプロジェクト
イベント実施型プロジェクト(学生企画実現型)、地域課題解決型プロジェクト
- ② 健康・医療・福祉分野で学び続ける教育プロジェクト
専門職連携教育(IPE)、学び直し人材育成セミナー

■ 常翔学園中学校・高等学校

- 教育環境強化プロジェクト
スピーカー付のプロジェクターの設置、トレーニング機器の充実、自習室の設置

■ 常翔啓光学園中学校・高等学校

- 教育環境充実・満足度UPプロジェクト
ICT教育環境の整備、3号館(音楽棟)の整備、クライミングウォールの活用

課外活動支援募金

課外活動を支援します。特定の学校・団体(各学校公認の課外活動団体に限る)に支援できます。

■ 手続き方法 ※つぎの各方法からお選びください。

○ Webによるお手続き

※個人・団体、教職員のみ。法人(企業)の方はご利用できません

- 常翔学園募金ホームページによるお手続き
募金ホームページからお申し込みください。寄付金は、所定の銀行または郵便局でお振り込みください。
- クレジットカードによるお手続き
募金ホームページからお申し込みください。寄付金はクレ

ジットカードによりお振り込みください。学園への入金に約2か月かかります。領収書の発行は、学園への入金後となります。

● コンビニエンスストアでのお手続き

募金ホームページからお申し込みください。寄付金はコンビニエンスストアでお振り込みください。学園への入金に約2か月かかります。領収書の発行は、学園への入金後となります。

● 給与・賞与引去り

※教職員のみ。教職員の方はこちらをご利用ください

募金ホームページからお申し込みください。寄付金は、給与・賞与からの引去りでお支払いください。

○ 書面によるお手続き

所定の寄付申込書(募金ホームページから出力できます)に必要な事項をご記入のうえ、本学園社会連携機構事業担当にご送付ください。寄付金は、所定の銀行または郵便局でお振り込みください。

■ サポートメンバー制度

○ 資 格

〈個人〉年額3万円以上または1年以上継続して月額2,500円以上ご寄付いただいた方

〈企業・団体〉年額20万円以上定期的にご寄付いただいた企業・団体

○ メンバーサービス

● バッジ(純銀製)を進呈します。

● 感謝の集いへご招待します。

寄付を受けた各学校の学生・生徒・教職員等が活動報告を行います。

● 理事長、各学校長出席の懇談会へご招待します。

個人で年額100万円以上、企業・団体で年額500万円以上ご寄付いただいた方を対象とします。

■ 寄付者(全員)の顕彰

- 記念品(革製コースター)の進呈
- 芳名録への掲載(匿名希望者を除きます。後日作成予定)
- 銘板への掲載(匿名希望者を除きます。後日作成予定)

■ 寄付金に対する税制上の優遇措置

○ 法人(企業)の場合

※寄付申込時に次のいずれかをご選択ください

● 受配者指定寄付金

寄付金の全額を当該事業年度の損金に算入することができます。この適用を受けるには、本学園宛の寄付申込書とともに日本私立学校振興・共済事業団宛の寄付申込書もご送付ください。なお、この場合、同事業団から寄付金受領書(領収書)が発行されますが、発行までには約1か月半程度を要します。

● 特定公益増進法人に対する寄付金

本学園は、寄付金募集について、文部科学省から特定公益増進法人の証明書交付を受けています。法人等から本学園への直接の寄付につき、損金算入限度額が設けられています。損金算入手続きにあたっては、本学園が入金確認後に発行する領収書と特定公益増進法人証明書(写)が必要です。

○ 個人の場合

※次のいずれかを選択し翌年に確定申告をしてください

● 税額控除

寄付金額から2千円を引いた額の40%が税額控除対象額となります。税率に関係なく所得税額から控除されるため、ほとんどのご寄付について、つぎの所得控除より減税効果が大きくなります。

● 所得控除(特定公益増進法人に対する寄付金)

所得控除を行った後に税率を掛け、所得税額を算出します。所得金額に比べて寄付金額が大きい場合には、税額控除より減税効果が大きくなります。

〈注：2千円以下の寄付金および学園設置各学校に入学した年内の寄付金は、寄付金控除の対象とはなりません〉

※税法は変更されることがありますので、国税庁のホームページをご確認ください。

遺贈または相続財産によるご寄付

この場合は、別途本学園にご相談ください。

遺言を残すことにより、ご自身の財産の全部または一部を特定の人や団体に無償で譲与することを遺贈といいます。この遺贈による制度で、財産の一部または全部の受取人として常翔学園を指定することができます。

相続人は、相続税の申告期間内に相続財産を常翔学園に寄付し、申告することにより、相続税について非課税の承認を受けることができます。詳しくは募金ホームページをご覧ください。

JOSHO 古本募金

JOSHO 古本募金は、皆さまから書籍(CD・DVD等を含む)を提携会社「バリューボックス」(0120-826-292)にお送りいただき、その買取金額が図書館(室)充実資金として役立てられるものです。

書籍等を段ボール箱(各自用意)に詰め、所定の申込書を記入・同封のうえ「バリューボックス」に電話するか、Webでお申し込みください。

宅配業者がご指定の場所に引き取りに伺います(5冊以上送料無料)。申込書の書式、Webでのお申し込み方法など、詳しくは募金ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

学校法人常翔学園 社会連携機構 事業担当

〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1

TEL.06-6954-4789 FAX.06-6954-4876

E-mail : Jigyo@joshu.ac.jp